

2月二水会報告

2月二水会は2月11日（日・祝日）、リアル出席17名、Zoom出席5名で「午年に馬と午のはなし」を田島朋子氏（S54 獣医）より講演いただきました。馬の進化、分類、在来馬種、競馬の歴史と文化、そして家畜としての馬の条件について詳細な説明を受けました。哺乳類の中で馬は指の数（前足が4本、後足が3本）により分類され、化石記録から古い種子から現在の馬での進化過程が紹介されました。消化システムについても説明され、馬の胃が小さいため、盲腸が発達して微生物を利用して消化行うことが示され、現在の馬の餌について、穀物や添加物の必要性、水の消費量についても言及されました。馬の一生は競走馬など活躍している期間は短く、余生の方がはるかに長く過ごし方検討が必要とされてることも話されました。広範囲な説明を受けて、参加者は感動の面持ちでしたが、馬の栄養や馬の感情、表現についての研究などについても質問が活発に行われました。

二水会担当 伊藤 靖久

